

令和 8 年(2026 年) 6 月 24 日

「道総研まちづくり塾 2026」の開催について

- ◆ 道総研建築研究本部では、「50 年後のふるさとづくり」をテーマに、2017 年から道総研まちづくり塾を開催してきました。
- ◆ 2026 年度はこれまでと開催形式を変え、「地域の未来戦略づくり」を大きな柱に、これまでの地域研究のノウハウに基づき、道総研職員によるオンラインレクチャーを行います。
- ◆ 「データでみる」「地図でみる」「アンケート・分析」など、各回を通じて基本的な知識の習得と実践的な検討、議論を行い、自らの市町村の施策立案に生かしていただくことを目指します。

- ~~~~~
- ・開催日時：2026 年 7 月～12 月 金曜 15 時～17 時に 8 回（別添チラシのカリキュラム参照）
 - ・開催方法：オンライン（12 月の全体ミーティング・交流会のみ対面開催）
 - ・参加費：無料
 - ・募集数：10 組程度（1 組あたり 1～3 人）
 - ・対象：道内自治体職員（地域担当、企画担当、建設担当など）
※すべてのカリキュラムに参加できること。
 - ・申込期限：7 月 3 日（金）

報道(取材)に当たってのお願い

- ・道総研まちづくり塾に関する取組みや、市町村職員を対象にした参加者募集について報道をお願いします。
 - ・開催状況を取材いただける場合は、7/17（金）の回にオンライン（Zoom）参加をお願いします（7/10 までに下記担当までご連絡をお願いします）。
- ~~~~~

お問合せ

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部
北方建築総合研究所地域研究部（担当：石井、牛島）
電話 0166-73-4275／Fax 0166-66-4215
E-mail nrb@hro.or.jp

2026年度

道総研 まちづくり塾

道総研では、これまで「50年後のふるさとづくり」をテーマに、道総研まちづくり塾を開催してきました。2026年度は「地域の未来戦略づくり」を大きな柱に、戦略づくりを担う人材の育成を重視し、実践的な検討・議論を行います。



カリキュラムの特徴

1 戦略目標を立てる

フューチャーデザイン (FD) を活用した 目標の立案を 学びます



2 アウトカムを考える

ロジックモデルを 活用した事業づくりを 学びます



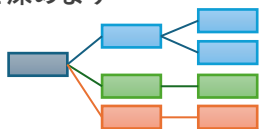
3 現状を分析する

データ・地図・ アンケートを活用した 分析を学びます



4 必要な施策を選ぶ

目標や現状から、 施策の検討を深めます



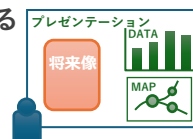
5 仲間を見つける

交流会や共同ワークを 通じてネットワークを 広げます



6 伝えて合意形成する

目標やデータを整理し、 わかりやすく伝える 方法を学びます



カリキュラム

7月17日(金) 15時~17時	1 将来目標を考える
7月31日(金) 15時~17時	2 自分のまちのアウトカムを考える
8月21日(金) 15時~17時	自習タイム
10月 2日(金) 15時~17時	3 地域の人口動態を読み取る1 データでみる
10月23日(金) 15時~17時	4 地域の人口動態を読み取る2 地図でみる
11月13日(金) 15時~17時	5 アンケートを作る・分析する
11月27日(金) 15時~17時	6 目標・データから戦略を整理し伝える (後半:自習タイム)
12月	全体ミーティング・交流会

開催概要

開催時期：2026年 7月～12月

開催方法：オンライン（交流会のみ対面開催）

参加費：無料（交流会の旅費等は自己負担）

募集数：10組程度（1組あたり1～3人）

対象：道内自治体職員
（地域担当、企画担当、建設担当など）

条件：すべてのカリキュラムに参加できること
オンライン環境を準備できること

オプション：出張まちづくり塾も随時募集中！

地域からのご依頼により、道総研職員が現地に 伺い、FDや戦略づくりのワークを実施します。

申込フォーム >>>
(期限：7月3日(金))



主催：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
（企画開催：建築研究本部）
後援：北海道、公益財団法人 北海道市町村振興協会

カリキュラム詳細

これまでの地域研究のノウハウに基づき、道総研職員によるオンラインレクチャーを行います。7月から11月の金曜日15時～17時に計7回、12月には対面での全体ミーティング・交流会を行います。それぞれの回を通じて基本的な知識の習得と実践的な検討、議論を行い、自らの市町村の施策立案に生かしていただくことを目指します。

日にち	プログラム
	①将来目標を考える
7月17日(金) 15時～17時	ねらい：自分の市町村の戦略目標の立案ができるようになることを目指し、 フューチャー・デザイン（FD）をはじめとする考え方のフレームを学びます。 資料・成果品：講義資料、FD関連情報一覧、将来目標たたき台（受講者作成）
	②自分のまちのアウトカムを考える
7月31日(金) 15時～17時	ねらい：自分の市町村の戦略に基づく事業づくりのため、アウトカムを基にした 目標設定方法や、ロジックモデルを活用した事業立案手法を学びます。 資料・成果品：講義資料、ロジックモデルを活用した事業計画（受講者作成）
8月21日(金) 15時～17時	（自習タイム）※この回の出席は任意です。 担当講師がオンラインで待機していますので、ご質問や相談の機会としてご活用ください。
	③地域の人口動態を読み取る1 データでみる
10月2日(金) 15時～17時	ねらい：自分の市町村の人口動態を客観的に分析し、「現状の把握」だけでなく 「政策の根拠」として活用する視点を養います。 資料・成果品：講義資料、市町村分析レポート（受講者作成）
	④地域の人口動態を読み取る2 地図でみる
10月23日(金) 15時～17時	ねらい：自分の市町村のデータを「地図」で見ること、直感的に地域を把握し、 さらに深い分析が可能になることを理解します。 資料・成果品：講義資料、地図データ（受講者作成）
	⑤アンケートをつくる・分析する
11月13日(金) 15時～17時	ねらい：基礎的な統計分析手法が使えるようにするとともに、データ分析を見据えた アンケート調査票を作成する際のポイントを理解します。 資料・成果品：講義資料、デモデータ
	⑥目標やデータ等から戦略を整理し伝える（後半：自習タイム）
11月27日(金) 15時～17時	ねらい：目標像、必要な事業、関連するデータ等を整理しわかりやすく伝える方法や、 プレゼンテーションのコツを学び、実際にプレゼンテーション資料を作成します。
12月	全体ミーティング・交流会 ※開催日時、場所については参加者と調整させていただきます。 ねらい：受講生が一堂に会し、相互に考えの発表や意見交換を行うことを通じて、 交流を深め、道内職員のネットワークづくりを進めます。

○すべてのカリキュラムに参加できるようご調整ください（急遽の欠席の場合は都度ご相談ください）。

○オンライン環境はご自身でご準備ください。

○ご不明の点はお問い合わせください。

問い合わせ先：（地独）北海道立総合研究機構 建築研究本部 企画調整部 企画課

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1-20 tel：0166-66-4218 e-mail：nrb@hro.or.jp